

～3学期始業式 校長の話～

さしきっこのみなさん「おはようございます」。今日は、3学期の始めの式、始業式です。児童代表2年生の3名のお話は、2学期にできなかったことを振り返り3学期にがんばりたいこと、学習のことなど、自分のことをしっかりと見つめて目標を立てていました。素晴らしい発表でした。今日は、さしきっこのみんなが、元気に始業式に参加することができて、本当に嬉しいです。

新しい年の初めての学校でもありますから、新年のあいさつをしたいと思います。「明けましておめでとうございます！」2026年・令和8年になりました。干支は、「十二支」ありますから、12の動物がいます。

さて、令和8年の今年は、何どしになりますか？みんなで言ってみましょう！そう「午年」ですね。

午年(うまどし)は、「速さ、情熱、自由」を象徴する年と言われ、エネルギーで前向きな行動が成功を呼ぶとされ、行動力が運を開くと言われていす。ですから、新しいことを始めるのに良いタイミングとされています。

「新しいことが始まる年になると言われている」午年を、新しい年を迎え気持ちも新たにしていることでしょう。3学期の目標を立てた、または、立てようと考えていると思います。もしかしたら、1年の目標を立てた人もいられるかもしれませんね。大切なことは、これまでを振り返り考え、これからどうするかを計画し実行することです。実行したら、振り返るのです。これは、「なりたい自分になる」ために大切なことなのです。

昨年の3学期の始業式に、「大谷翔平選手」のことをお話しました。覚えてる人もいられるかもしれませんね。なぜ、校長先生が大谷選手の話新年に話をするかというと、理由があります。それは、しっかりと目標をもち、それを達成するために何をやるのかを考え実行し、振り返ってまた計画を立てて実行をしていった人だからです。

では、どのように実行していったか。これは、大谷選手が小学校3年生の時に使っていた実際のノートです。

そこには、よかったこと、わるかったこと、目標・練習すること、最後に練習のポイントが書いてあります。大谷選手は、自分のことを「良かったところと悪かったところ」を「振り返り」、次の目標・練習することをたてて、練習のポイントを記入して実行していました。「なりたい自分」になるため、小学校のころから努力していました。

「なりたい自分」になるためのノートを小学校から続けていたら、高校生のときにはこんなノートになっていました。

さて、校長先生はさしきっこのみなさんに、2学期の終業式に「考えて行動する」ことについてお話をしました。特に、「でっかい夢」ノートのみなさんの取り組みがどうだったか聞きました。「でっかい夢ノート」は、なりたい自分になるための大切な取り組みです。大谷選手のように、自分の目標をもって努力することはとても大切なことです。これまでしっかりと取り組むことができて人は、将来の「なりたい自分」になるために努力を続けてください。

「新しいことを始めることがよい」と言われている午年に、みなさんはどんなことを自分で進めていきたいですか。

「昨日の自分より今日の自分」と、新しい何かができるようになること。「今日の自分より明日の自分」となっていることが素晴らしいことです。少しずついいので前に進もうとする気持ちが大切で、それを我慢強く続けるとどこかで必ずあなたの「なりたい自分」になる日がやってきます。自分ができる範囲でいいので、1日1日新しい自分になってください。その結果、みなさんが目指した「なりたい自分」へたどり着けると思っています。

さしきっこのみなさんは、12月にドリームシスターズの方々から、2つのメッセージをもらいました。一つは、「自分を愛してください」という言葉で、自分のことを大切にしてほしいこと。もう一つは、言葉には「言霊」があるという言葉で、自分の信じたことを言葉にして行動してほしい、ということでした。

自分を愛することができる人は、自分を大切にできる人で、そういう人は他人を傷つけることはしません。ですから、いじめることがないはずです。自分を愛することができる人は、お友達も大切にできるはずです。

言葉には言霊があるということは、日本では古くから「言葉には魂が宿る」という考え方があります。言葉で、「できる！」「やってみせる！」とポジティブなことを意識的に使うことで、脳が前向きな方向に向かうことが科学的にもわかっています。ですから、たくさん良い言葉を使っていきましょう。そして、目標や夢を言葉にだしていくことが大事だと教えてもらいました。お友達にも、いい言葉を使っていくことも大切ですね。

さしきっこのみなさん、今日のお話は、「目標を立て計画、実行し、振り返る」ことの大切さのお話でした。

大谷選手から学ぶこと、ドリームシスターズからのメッセージをしっかりと受け止めてほしいと思います。

さしこっ子の皆さん、自分の目標を新たな気持ちで立て、その目標達成のため、何をしたらいいのか考えて実行できるように努力してください。

校長先生の話最後までよく聴いてくれて、ありがとうございました。では、これで校長先生のお話を終わります。

令和8年1月6日

南城市立佐敷小学校 校長 慶田盛元